

事務事業名	芳賀地方農業振興協議会参画事業				担当	産業部 農政課 農政係		
政策名	E	地域と産業が調和する活力あるまちづくり			増補版施策名			
施策名	1	農業の振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成13年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠								
予算科目	1. 一般会計	6. 農林水産業費	1 農業費	2 農業総務費				
事業概要	・県、市町、農業委員会、農協、共済組合の連絡調整を図ると共に、農業振興のための各種施策を積極的に推進し、農業の生産性の向上と農業経営の発展を目指し、首都圏農業の確立と農業者の地位向上を図ることを目的に平成13年度に設立した。 ・主な事業 農業生産の振興に関すること 農業改良普及事業の推進に関すること 農業農村整備事業の推進に関すること ・事務局 栃木県芳賀農業振興事務所							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 31年度実績 ・協議会の運営に対し負担金を支出（均等割、農家戸数割、耕地面積割で算出） ・研修会への参加・各種農業関連行事への参加  2年度計画 前年度と同様	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移								
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)		
	ア 負担金の額	千円	298	296	296	296	296		
	イ								
	ウ								
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 芳賀地方農業振興協議会（構成員数）	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移								
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)		
	ア 構成員数	人	23	23	23	23	23		
	イ								
	ウ								
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 農業施策の連絡調整の推進を図る。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移								
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)		
	ア 会議・研修会等の開催数	回	64	64	72	70	70		
	イ								
	ウ								
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 農業の振興	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移								
	名称	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)		
	ア 認定農業者数	経営体	544	553	557	546	570		
	イ 集落営農組織	経営体	14	14	13	13	13		
	ウ 地域の中心となる経営体数	経営体	221	245	279	296	300		
(2) 総事業費の推移		単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	31年度(実績)	2年度(見込)		
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
			県支出金	千円	0	0	0	0	0
			地方債	千円	0	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0	0
			一般財源	千円	298	296	296	296	296
	事業費計(A)		千円	298	296	296	296	296	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	24	24	24	24	24	
		人件費計(B)	千円	100	100	100	97	97	
	トータルコスト(A)+(B)		千円	398	396	396	393	393	

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	平成13年度に、芳賀地方における農業関係機関、団体の連絡調整と農業経営の発展を目的に設立された。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	芳賀地方の農家戸数、農家人口とも減少し農業従事者の高齢化が進んでいる。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	